



学校だより

幕張中

<第5号>

令和6年 9月27日（金）発行

精一杯生きる

校長

「暑さ寒さも彼岸まで」まさにこの言葉の通り、秋分の日3連休後から気温がぐっと下がり、ようやく秋の気配を感じられるようになりました。過ごしやすい季節の中で、生徒たちは様々な活動に精力的に取り組んでいます。10月10日での前期終了を一つの節目として、学習面や生活面、行事への取組をきちんと振り返り、後期の学校生活に生かしてほしいと思います。

さて今さらの話題で恐縮ですが、今年の夏はパリオリンピック・パラリンピックで大いに盛り上がりました。セーナ川での水上パレードによる開会式や、ベルサイユ宮殿やコンコルド広場といった世界的な観光名所が競技会場として使われるなど、これまでとは趣が異なるとともに、環境への配慮も特徴的で、競技会場内には使い捨てのペットボトルを持ち込めないなど、かなり厳しい対応が取られたことでも話題になりました。

各競技においても日本人を含め、各国のアスリートによる最高のパフォーマンスが披露されました。結果は悲喜こもごも、勝負にまつわる様々なドラマも繰り広げられました。その中で、日本女子柔道の阿部詩選手が2回戦で敗退した際、号泣していた姿を覚えている人も多いと思います。マスコミでも大きく取り扱われ、好意的にとらえている報道があった一方、「会場外に連れ出せばよかった」や「あれはかえって相手に失礼」等の批判的な報道もありました。

私自身も正直なところ、あの号泣している姿はスポーツマンとしていかなものか、どちらかというとな否定的な印象を受けていました。その後オリンピックは閉幕し、この件に関する報道も下火になったころ、新聞に気になる投稿記事を見つけました。その一部を引用して紹介します。

【阿部詩選手の涙に学んだこと】 会社員 田中 大輔 （神奈川県 50）

「…立てなくなるほど悔し涙を流して自分の感情をあらわにできたのは、この試合のたった数分間のために、3年間も様々な事を犠牲にして柔道に集中し、生きてきた証なのだろうと。私はあのシーンを見たとき、自分自身がすごく情けないと思った。悔し涙を流してしまうほどに、私は精一杯生きているだろうか。…」

（朝日新聞デジタル 『声』 より一部引用 2024. 8. 25 《承諾番号 24-2477》）

この投稿を読んで、思わず考え込んでしまいました。

阿部選手の努力に対しての敬意が足りなかったのではないかな。かけてきた努力が大きいからこそその号泣と考えれば、それは何ら批判されることではないのではないかな。

こうしたことに考えが及ばなかった自分が恥ずかしくなりました。

皆さんは今、「精一杯生きている」と胸を張って言えますか。学校での様々な教育活動だけでなく、普段の生活において、自分なりの目標に向けて頑張っている。大げさだと感じる人もいるでしょう。ただ、目の前のやるべきことに一生懸命取り組むことも、「精一杯生きる」ことだと思います。

阿部選手は私たちが想像することもできないくらい、必死の努力を重ねてきたはず。ぜひ、皆さんの生き方について考えるきっかけとなしてほしいと思います。

（投稿記事の引用については、朝日新聞社を通して投稿者の承諾をいただいています。）

【朝日新聞社より無断で転載することを禁じられています】

★学校閉庁日のお知らせ

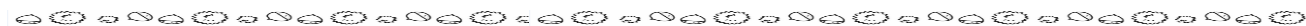
秋季休業中、下記の期日を本校の学校閉庁日とさせていただきます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【期日】令和6年10月15日（火）

A group of four students, two boys and two girls, are standing in front of a building entrance. They are all wearing white short-sleeved shirts. The girls are wearing dark pleated skirts and dark bow ties. The boys are wearing dark trousers. They are standing in a line, smiling at the camera. The building behind them has large glass windows and doors, and a sign is visible on the wall to the left.

＜本校代表生徒＞

3年暗唱の部	SSさん	「Project Moo」
2年暗唱の部	KNさん	「A Princess on a pea」
1年暗唱の部	IRさん	「Cinderella」
エキシビジョン	UKさん	「My Journey beyond cultures」

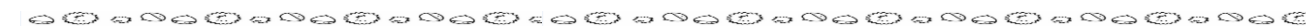


◇千葉市中学校総合体育大会

◇千葉市陸上競技選手権大会

◇千葉県吹奏楽コンクール 吹奏楽部 中学生の部A部門銅賞

◇関東中学校水泳競技大会 特設水泳部 女子4×100mフリーリレー第4位 IMさん



1 日	火	火 1 2 3 5 4 6 1 年合唱リハーサル 3 年薬物乱用防止教室	1 8 日	金	金 1 2 3 4 6 + 専門委員会
2 日	水	2 年専門委員長選挙	2 1 日	月	職員会議
3 日	木	金 1 ～ 6 3 年実力テスト	2 2 日	火	火 2 3 4 6 + 市教研
4 日	木	木 1 ～ 6	2 3 日	水	中学校音楽発表会 (PM) ※代表学級のみ弁当持参で参加
8 日	火	体操服での登校許可最終日	2 5 日	金	金 1 2 3 4 5 教育実習開始 (1 名、音楽)
9 日	水	翔龍祭合唱コンクール ※弁当持参	2 6 日	土	火 5 2 3 月 5 ※弁当持参 授業参観 (AM) 3 年進路説明会 (PM)
1 0 日	木	前期終業式 ※給食なし、弁当持参なし 部活動再登校	2 8 日	月	授業参観振替休業
1 1 日	金	秋季休業 (～ 1 5)	2 9 日	火	月 1 2 3 4 + 自転車安全教室
1 6 日	水	後期始業式、生徒会役員任命式 不審者対応講話 (千葉西警察) ※給食なし、弁当持参なし	3 1 日	木	金 1 2 3 4 5 6
1 7 日	木	木 1 2 5 6 + 教室大掃除	変更になる場合はすぐえる等でお知らせいたします。		